

平成29年度

田原本町教育委員会活動点検評価報告書

(平成28年度実施事業分)

平成30年2月

田原本町教育委員会

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条第1項の規定に基づき、平成28年度に田原本町教育委員会が実施した教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価の結果について報告します。

平成30年2月16日

田原本町教育委員会

## 目 次

|                         |    |
|-------------------------|----|
| ○はじめに                   | 1  |
| ○教育委員会の運営・活動状況          | 2  |
| ○点検・評価項目                |    |
| ・ 幼児教育の推進               | 3  |
| ・ 小・中学校教育の推進            | 5  |
| ・ 特別支援教育の推進             | 7  |
| ・ 学習体制の充実               | 9  |
| ・ 生涯学習環境の充実             | 11 |
| ・ 図書館事業の充実              | 13 |
| ・ 文化活動の促進               | 15 |
| ・ スポーツに親しむ環境の整備         | 17 |
| ・ スポーツ・レクリエーション活動の普及・啓発 | 19 |
| ・ 文化財保護事業               | 21 |
| ・ 唐古・鍵考古学ミュージアム運営事業     | 23 |

## I はじめに

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正により、平成20年4月から、教育委員会は毎年、その権限に属する事務の管理及び執行状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表しなければならないこととされました。

この報告書は、同法の規定に基づき、田原本町教育委員会が行った点検・評価の結果をまとめたものです。

## II 点検・評価の基本方針

### 1 点検・評価の目的

法改正を受け、町教育委員会は、その権限に属する事務の管理及び執行状況を自ら点検・評価し、その結果を議会に報告するとともに、住民に公表することといたしました。

この点検・評価は、効果的な教育行政の推進に資するとともに、住民に対する説明責任を果たしていくことを目的としています。

### 2 点検・評価の対象

点検・評価の対象は、「田原本町第3次総合計画」第2章「人が生きいきと輝くまなびのまちづくり」の教育関連施策を点検・評価の対象としました。

点検・評価の対象年度は、平成28年度です。

- (1) 田原本町教育委員会の運営・活動状況
- (2) 「田原本町第3次総合計画」に基づく施策体系ごとの点検・評価(11施策)

### 3 点検・評価の方法

「田原本町第3次総合計画」に基づく施策体系ごとに、進捗状況の参考となる指標及び実施事務事業の実績を掲載しています。

上記の指標及び実施事務事業の実績を基に、教育委員会で点検・評価を行います。評価にあたっては、客観性を確保するために、外部の学識経験を有する方から施策や事業についてご意見をいただいております。

#### 【点検評価委員】

(敬称略 五十音順)

| 役 職 | 氏 名   | 備 考          |
|-----|-------|--------------|
| 委 員 | 里見 大聞 | 学識経験者(行政経験者) |
| 委 員 | 住本 友成 | 学識経験者(教職経験者) |

## 田原本町教育委員会の運営・活動状況

### 1 教育委員

(平成29年 3月31日現在)

| 職名      | 氏名     | 職業  | 就任年月日       | 任期満了年月日     |
|---------|--------|-----|-------------|-------------|
| 委員長     | 宮本 安男  | 無職  | H24. 12. 23 | H32. 12. 22 |
| 委員      | 上田 喜代子 | 無職  | H27. 9. 22  | H31. 9. 21  |
| 委員      | 吉川 眞司  | 会社員 | H28. 3. 18  | H29. 12. 23 |
| 委員      | 田部井紀美子 | 無職  | H23. 12. 22 | H31. 12. 21 |
| 委員(教育長) | 片倉 照彦  | 公務員 | H22. 9. 8   | H29. 3. 31  |

### 2 教育委員会議の開催状況

- ・教育委員会定例会……10回
- ・教育委員会臨時会……1回

### 3 教育委員会議の審議状況

- ・報告事項……19件
- ・審議事項……34件

### 4 教育委員の活動状況

- ・定期学校訪問実施(年1回)……幼稚園5園・小学校5校・中学校2校
- ・幼稚園・小学校・中学校行事への参加……入園式・入学式・運動会・卒園式・卒業式及び各種研究会等
- ・各種研修会への参加……近畿市町村教育委員研修大会(和歌山県)・人権教育各種研究大会・青少年健全育成各種研究大会等
- ・各種行事への参加……成人式等

## 施策評価シート(対象:H28年度実施施策)

|     |         |       |       |          |       |
|-----|---------|-------|-------|----------|-------|
| 施策名 | 幼児教育の推進 |       |       | 総合計画位置づけ | 2-1-1 |
| 部名  | 教育委員会   | 主担当課名 | 教育総務課 | 担当課名     | —     |

### 1. 施策概要

|             |   |
|-------------|---|
| めざす<br>成果目的 | 幼児の心身の健全な発育を促すため、幼稚園・保育園・家庭が連携し幼児教育の充実を図る。また、遊びを通じた総合的な学びを小学校での教科等の学びに円滑に接続するため、幼児教育と小学校教育の連携を推進する。 |
| 施策概要        | 基礎を培う乳幼児期における教育の推進。安心・安全な教育環境の整備。保護者ニーズに対応するための預かり保育の実施等幼児教育の支援。                                    |

### 2. 実施結果

| 指標名説明                                    | 単位 | 後期基本計画目標<br>H28年度 | 第4次総合計画<br>(前期基本計画)  | 単位 | H29年度           | 前期基本計画目標<br>H33年度 |
|--|----|-------------------|----------------------|----|-----------------|-------------------|
|  |    | (目標/計画)<br>(実績)   | 指標名説明                |    | (目標/計画)<br>(実績) | (目標/計画)<br>(実績)   |
| ① 公立・私立幼稚園就園率<br>対象年齢者に対する公立・私立幼稚園の園児在籍率 | %  | 60                | 公立幼稚園就園率             | %  | 50              | 60                |
|  |    | 54                | 対象年齢者に対する公立幼稚園の園児在籍率 |    | —               | —                 |
| ② 保育園・小学校との連携回数<br>合同運動会や音楽鑑賞会等交流・連携回数   | 回  | 58                | 幼稚園・小学校との連携回数        | 回  | 63              | 73                |
|  |    | 60                | 合同運動会や音楽鑑賞会等交流・連携回数  |    | —               | —                 |
| ③  |    |                   | 預かり保育利用園児の1日平均利用園児数  | 人  | 18              | 23                |
|  |    |                   | 預かり保育利用園児の1日平均利用園児数  |    | —               | —                 |

#### 施策を構成する主な事務事業の評価結果(評価対象年度H28年度)

| 事務事業名       | 担当課名  | H28年度事業費<br>(決算額) | 必要性の点検   | 目標達成状況<br>の点検  | 実施内容方法の<br>点検    |
|-------------|-------|-------------------|----------|----------------|------------------|
| 幼稚園運営事業(一部) | 教育総務課 | 232,623           | A:高い(義務) | B:概ね目標の成果が得られた | B:見直す余地があるが時間が必要 |
| 幼稚園施設管理整備事業 | 教育総務課 | 114,707           | A:高い(義務) | B:概ね目標の成果が得られた | B:見直す余地があるが時間が必要 |
| 幼稚園教育振興事業   | 教育総務課 | 4,878             | A:高い(義務) | B:概ね目標の成果が得られた | B:見直す余地があるが時間が必要 |
|             |       |                   |          |                |                  |
|             |       |                   |          |                |                  |
|             |       |                   |          |                |                  |
|             |       |                   |          |                |                  |
|             |       |                   |          |                |                  |
|             |       |                   |          |                |                  |
|             |       |                   |          |                |                  |
|             |       |                   |          |                |                  |
|             |       |                   |          |                |                  |
|             |       |                   |          |                |                  |
| 計           |       | 352,208           |          |                |                  |

### 3. 施策の分析

|                        |   |
|------------------------|---|
| 達成度<br>(目標の達成状況はどうか)   | <input type="radio"/> A 最終目標(H28)達成に向け、計画を大きく上回る成果があがっている<br><input type="radio"/> B 最終目標(H28)達成に向け、順調に成果があがっている<br><input checked="" type="radio"/> C このままでは、最終目標(H28)達成が難しい |
| (目標の達成状況はどうか)          | 幼稚園の就園率は約54%であり、公立幼稚園では約49%と目標値を少し下回っているが、保護者からのニーズの高い3歳児保育も定着してきており、一定の成果があがっていると考える。  |
| 必要性<br>(ニーズは今後どう変化するか) | <input checked="" type="radio"/> A ニーズ及び解決すべき課題は、増加する方向にある<br><input type="radio"/> B ニーズ及び解決すべき課題は、現状と変わらない<br><input type="radio"/> C ニーズ及び解決すべき課題は、減少する方向にある               |
| (ニーズは今後どう変化するか)        | 今後も、子育てに悩む家庭が増加し、幼稚園の果たすべき役割が大きくなると予想される。家庭の要望や地域の実態に応じた人的・物的等様々な子育て支援を通して、一層開かれた幼稚園づくりを推進する必要がある。  |
| 施策を進める上での問題点・課題        | (説明)<br>幼児教育の推進及び幼児期の教育と小学校教育との円滑な接続並びに幼稚園施設の老朽化の解消等に課題が見られる。   |

### 4. 次年度の展開方針[部としての判断]

| 施策の方向性             | 〔複数選択可〕 <input type="checkbox"/> 重点化して推進 <input type="checkbox"/> 内容を見直して推進 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (現状の水準を維持する)   |         |         |     |                      |
|--------------------|--|---------|---------|-----|----------------------|
|                    | (説明)<br>幼児期の教育は生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものであるとの認識の下、家庭と連携し、幼児教育の充実を図る。また、幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続及び安心・安全な幼児教育の推進に向けた幼稚園施設の老朽化解消を推進する。  |         |         |     |                      |
| 施策を構成する主要な事務事業の方向性 | 事務事業名  | H28年度決算 | H29年度予算 | 優先性 | H30に向けた経営資源(事業費)の方向性 |
|                    | 幼稚園運営事業(一部)  | 232,623 | 288,004 | 3   | 現状のまま                |
|                    | 幼稚園施設管理整備事業  | 114,707 | 130,474 | 4   | 拡大                   |
|                    | 幼稚園教育振興事業  | 4,878   | 6,369   | 4   | 拡大                   |
|                    |  |         |         |     |                      |
|                    |  |         |         |     |                      |
|                    |  |         |         |     |                      |
|                    |  |         |         |     |                      |
|                    | 【新規】   | —       | —       |     | —                    |
|                    | 計  | 352,208 | 424,847 |     | —                    |
| 内部評価のコメント          | 幼児教育の今日的課題として、幼児教育を構成する家庭や地域社会の教育力の低下が指摘されており、子どもの育ちに変化を及ぼしている。このため、幼稚園が中核となって家庭や地域社会の教育力を向上させていくとともに、幼児教育と小学校教育との接続等、幼稚園の教育機能を強化し、拡大していくことが必要である。   |         |         |     |                      |
| 外部評価委員のコメント        | 幼児期の教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものであり、幼児教育に関わる者は、幼児が身近な環境に主体的に関わり、環境との関わり方や意味に気付き、これらを取り込もうとして試行錯誤したり考えたりするようになる幼児期の教育における見方・考え方を生かし、よりよい教育環境を創造するように努めていただきたい。また、幼児教育と小学校の円滑な接続について、より一層の推進を期待する。さらに、延長保育など子育て世代の多様なニーズにも応えられるよう努めるとともに、園児の減少や施設の老朽化なども踏まえ、園の統廃合についても検討するべきであるとする。 |         |         |     |                      |

## 施策評価シート(対象:H28年度実施施策)

|     |            |          |       |
|-----|------------|----------|-------|
| 施策名 | 小・中学校教育の推進 | 総合計画位置づけ | 2-1-2 |
| 部名  | 教育委員会      | 主担当課名    | 教育総務課 |
|     |            | 担当課名     | —     |

### 1. 施策概要

|         |   |
|---------|---|
| めざす成果目的 | 児童・生徒に確かな学力、豊かな人間性及びたくましい心身の育成を図るとともに、教育環境の維持・向上を図り、誰もが安全で安心できる学校を実現する。 |
| 施策概要    | 学ぶ力と意欲を伸ばし、豊かな人間性を育む学校教育の推進。安心・安全な教育環境の整備。関係機関との連携。                     |

### 2. 実施結果

| 指標名説明       | 単位 | 後期基本計画目標<br>H28年度 | 第4次総合計画<br>(前期基本計画)   | 単位 | H29年度   | 前期基本計画目標<br>H33年度 |
|-------------|----|-------------------|-----------------------|----|---------|-------------------|
|             |    | (目標/計画)           | 指標名説明                 |    | (目標/計画) | (目標/計画)           |
|             |    | (実績)              |                       |    | (実績)    | (実績)              |
| ① 学校施設の耐震化率 | %  | 100               | 「学校は楽しい」と回答した児童の割合    | %  | 90      | 98                |
|             |    | 100               | 各小学校実施の「学校評価アンケート」    |    | —       | —                 |
| ② 小学校不登校児童数 | 人  | 4                 | 「学校は楽しい」と回答した生徒の割合    | %  | 78      | 86                |
|             |    | 5                 | 各中学校実施の「学校評価アンケート」    |    | —       | —                 |
| ③ 中学校不登校生徒数 | 人  | 12                | 学力向上に資するICT環境の整備      | 校  | 1       | 5                 |
|             |    | 35                | ICT機器(タブレット)を整備した小学校数 |    | —       | —                 |

#### 施策を構成する主な事務事業の評価結果(評価対象年度H28年度)

| 事務事業名                | 担当課名  | H28年度事業費<br>(決算額) | 必要性の点検   | 目標達成状況<br>の点検  | 実施内容方法の<br>点検    |
|----------------------|-------|-------------------|----------|----------------|------------------|
| 小学校運営事業              | 教育総務課 | 108,968           | A:高い(義務) | B:概ね目標の成果が得られた | B:見直す余地があるが時間が必要 |
| 小学校施設管理整備事業          | 教育総務課 | 26,123            | A:高い(義務) | B:概ね目標の成果が得られた | B:見直す余地があるが時間が必要 |
| 学校給食事業               | 教育総務課 | 74,509            | A:高い(義務) | B:概ね目標の成果が得られた | B:見直す余地があるが時間が必要 |
| 小学校教育振興事業            | 教育総務課 | 9,932             | A:高い(義務) | B:概ね目標の成果が得られた | B:見直す余地があるが時間が必要 |
| 小学校サポート体制支援事業(一部)    | 教育総務課 | 6,892             | A:高い(義務) | B:概ね目標の成果が得られた | B:見直す余地があるが時間が必要 |
| 中学校運営事業              | 教育総務課 | 48,932            | A:高い(義務) | B:概ね目標の成果が得られた | B:見直す余地があるが時間が必要 |
| 中学校施設管理整備事業          | 教育総務課 | 11,173            | A:高い(義務) | B:概ね目標の成果が得られた | B:見直す余地があるが時間が必要 |
| 中学校教育振興事業            | 教育総務課 | 10,139            | A:高い(義務) | B:概ね目標の成果が得られた | B:見直す余地があるが時間が必要 |
| 中学校サポート体制支援事業(一部)    | 教育総務課 | 5,400             | A:高い(義務) | B:概ね目標の成果が得られた | B:見直す余地があるが時間が必要 |
| 事務局運営事業(一部)【ALT派遣事業】 | 教育総務課 | 7,790             | A:高い(義務) | B:概ね目標の成果が得られた | B:見直す余地があるが時間が必要 |
|                      |       |                   |          |                |                  |
|                      |       |                   |          |                |                  |
| 計                    |       | 309,858           |          |                |                  |



### 3. 施策の分析

|                            |  |
|----------------------------|--|
| 達成度<br><br>(目標の達成状況はどうか)   | <input type="radio"/> A 最終目標(H28)達成に向け、計画を大きく上回る成果があがっている<br><input checked="" type="radio"/> B 最終目標(H28)達成に向け、順調に成果があがっている<br><input type="radio"/> C このままでは、最終目標(H28)達成が難しい<br>児童・生徒の確かな学力の育成に向け、特に基礎的・基本的な知識・技能の着実な定着を図る取組を推進している。今後も一人ひとりの発達に応じた学習を充実させ、不登校の減少にもつなげていきたい。また、学校施設の耐震化については、学校施設耐震化計画に基づいた施工により完了している。 |
| 必要性<br><br>(ニーズは今後どう変化するか) | <input checked="" type="radio"/> A ニーズ及び解決すべき課題は、増加する方向にある<br><input type="radio"/> B ニーズ及び解決すべき課題は、現状と変わらない<br><input type="radio"/> C ニーズ及び解決すべき課題は、減少する方向にある<br>学力向上やいじめ・不登校の抑止、学校施設の老朽化対策、食育に関わる地産地消や食物アレルギーへの対策等について、今後もさらに推進する必要がある。   |
| 施策を進める上での問題点・課題            | (説明)<br>子どもの学習意欲の向上や生活習慣の未確立、規範意識や体力の低下等に対応するための学校・家庭・地域の連携が課題である。また、大半の建物が建築後30年以上経過して施設の老朽化が進行しており、財源の確保も課題である。  |

### 4. 次年度の展開方針〔部としての判断〕

|                    |  |         |         |     |                      |
|--------------------|--|---------|---------|-----|----------------------|
| 施策の方向性             | <input type="checkbox"/> 〔複数選択可〕 <input type="checkbox"/> 重点化して推進 <input checked="" type="checkbox"/> 内容を見直して推進 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( 現状の水準を維持する )<br>(説明)<br>これからの社会においては、主体的に考え、情報を総合化して判断・表現し、行動する力を備えた自立した社会人の育成がますます重要となることを踏まえれば、基礎的・基本的な知識・技能を徹底して身に付けさせるとともに、自ら学び自ら考える力などの「確かな学力」を育成し、「生きる力」をはぐくむことができるよう教育内容や教育環境の整備に努める。 |         |         |     |                      |
| 施策を構成する主要な事務事業の方向性 | 事務事業名  | H28年度決算 | H29年度予算 | 優先性 | H30に向けた経営資源(事業費)の方向性 |
|                    | 小学校運営事業  | 108,968 | 117,323 | 3   | 現状のまま                |
|                    | 小学校施設管理整備事業  | 26,123  | 29,198  | 4   | 現状のまま                |
|                    | 学校給食事業   | 74,509  | 94,399  | 3   | 現状のまま                |
|                    | 小学校教育振興事業  | 9,932   | 14,564  | 3   | 現状のまま                |
|                    | 小学校サポート体制支援事業(一部)  | 6,892   | 8,296   | 3   | 拡大                   |
|                    | 中学校運営事業  | 48,932  | 54,181  | 3   | 現状のまま                |
|                    | 中学校施設管理整備事業  | 11,173  | 36,499  | 4   | 拡大                   |
|                    | 中学校教育振興事業  | 10,139  | 10,201  | 3   | 現状のまま                |
|                    | 中学校サポート体制支援事業(一部)  | 5,400   | 6,516   | 3   | 現状のまま                |
|                    | 事務局運営事業(一部)【ALT派遣事業】   | 7,790   | 8,600   | 3   | 現状のまま                |
|                    | 【新規】   | —       | —       |     | —                    |
|                    | 計  | 309,858 | 379,777 |     |                      |
| 内部評価のコメント          | 児童・生徒が1日の大半を過ごし、地域の避難所ともなる学校施設は耐震補強工事の実施により、安心・安全な環境となり、災害時の避難所としての機能も十分に発揮することができる。不登校児童生徒数については、目標を下回っており、全教職員での情報の共有・関係機関との効果的な連携などを強化して、指導の徹底を図る必要がある。また、学校給食では食材の産地を公表するとともに地場産の野菜を給食に用いるなど地産地消を進め、美味しく安心・安全な提供に努めている。  |         |         |     |                      |
| 外部評価委員のコメント        | 地区別将来人口推計なども踏まえながら、学校施設の老朽化対策について取り組んでいただきたい。また、教育環境が多様化するなか、児童生徒の健全育成については、学校と家庭・地域及び関係機関等との連携やスクールカウンセラー・支援員の効果的な活用を期待する。学校給食では、食材の安全に一層配慮しながら、地場産の食材を積極的に取り入れ、栄養のバランスのとれた美味しい給食を提供するなど、児童の食に関する関心と理解を高めながら、学校から家庭への情報発信も進めていただきたい。また、中学校での給食を早急に実施していただきたい。   |         |         |     |                      |

## 施策評価シート(対象:H28年度実施施策)

|     |           |       |       |          |       |
|-----|-----------|-------|-------|----------|-------|
| 施策名 | 特別支援教育の推進 |       |       | 総合計画位置づけ | 2-1-3 |
| 部名  | 教育委員会     | 主担当課名 | 教育総務課 | 担当課名     | —     |

### 1. 施策概要

|         |  |
|---------|--|
| めざす成果目的 | 学習障害(LD)、注意欠陥・多動性障害(ADHD)及び広汎性発達障害(PDD)等の発達障害を含めた障害のある幼児・児童・生徒の支援体制を整備し、インクルーシブ教育の推進を図る。 |
| 施策概要    | 幼児・児童・生徒の個々の発達に応じた適切な教育の推進。安心・安全な教育環境の整備。就学の支援。関係機関との連携。                                 |

### 2. 実施結果

| 指標名説明                  | 単位 | 後期基本計画目標<br>H28年度 | 第4次総合計画<br>(前期基本計画)        | 単位 | H29年度             | 前期基本計画目標<br>H33年度 |
|------------------------|----|-------------------|----------------------------|----|-------------------|-------------------|
|                        |    | (目標/計画)           | 指標名説明                      |    | (目標/計画)           | (目標/計画)           |
|                        |    | (実績)              |                            |    | (実績)              | (実績)              |
| ① 通級指導教室活用者数           | %  | 12                | 通級指導教室活用者数                 | 人  | 22                | 27                |
|                        |    | 21                | 通級指導教室を活用している人数            |    | —                 | —                 |
| ② 特別支援教育コーディネーターの学校配置率 | %  | 100               | 特別支援教育支援員の学校配置数            | 人  | 23<br>(幼16・小5・中2) | 23<br>(幼16・小5・中2) |
|                        |    | 100               | 特別支援教育支援員の幼稚園・小学校・中学校への配置数 |    | —                 | —                 |
| ③ 特別支援教育支援員の学校配置率      | %  | 100               | —                          |    |                   |                   |
|                        |    | 100               | —                          |    | —                 | —                 |

#### 施策を構成する主な事務事業の評価結果(評価対象年度H28年度)

| 事務事業名             | 担当課名  | H28年度事業費<br>(決算額) | 必要性の点検   | 目標達成状況<br>の点検  | 実施内容方法の<br>点検    |
|-------------------|-------|-------------------|----------|----------------|------------------|
| 幼稚園運営事業(一部)       | 教育総務課 | 13,751            | A:高い(義務) | B:概ね目標の成果が得られた | B:見直す余地があるが時間が必要 |
| 小学校サポート体制支援事業(一部) | 教育総務課 | 12,669            | A:高い(義務) | B:概ね目標の成果が得られた | B:見直す余地があるが時間が必要 |
| 中学校サポート体制支援事業(一部) | 教育総務課 | 5,463             | A:高い(義務) | B:概ね目標の成果が得られた | B:見直す余地があるが時間が必要 |
|                   |       |                   |          |                |                  |
|                   |       |                   |          |                |                  |
|                   |       |                   |          |                |                  |
|                   |       |                   |          |                |                  |
|                   |       |                   |          |                |                  |
|                   |       |                   |          |                |                  |
|                   |       |                   |          |                |                  |
|                   |       |                   |          |                |                  |
|                   |       |                   |          |                |                  |
| 計                 |       | 31,883            |          |                |                  |

### 3. 施策の分析

|                        |  |
|------------------------|--|
| 達成度<br>(目標の達成状況はどうか)   | <input type="radio"/> A 最終目標(H28)達成に向け、計画を大きく上回る成果があがっている<br><input checked="" type="radio"/> B 最終目標(H28)達成に向け、順調に成果があがっている<br><input type="radio"/> C このままでは、最終目標(H28)達成が難しい<br>特別支援教育支援員の各小・中学校への配置により、一人ひとりの子どもの特性に応じた教育の充実が図られている。このような特別支援教育の充実が、通級指導教室活用の増加につながっていることがうかがえる。 |
| 必要性<br>(ニーズは今後どう変化するか) | <input checked="" type="radio"/> A ニーズ及び解決すべき課題は、増加する方向にある<br><input type="radio"/> B ニーズ及び解決すべき課題は、現状と変わらない<br><input type="radio"/> C ニーズ及び解決すべき課題は、減少する方向にある<br>近年、特別支援学級及び通常学級で個別の指導・支援を必要とする子どもが共に増加しており、一人ひとりのニーズに応じた教育の充実がますます求められている。                                      |
| 施策を進める上での問題点・課題        | (説明)<br>特別支援教育では、子ども一人ひとりの個性に応じた教育が必要であり、校内における支援員及び家庭への経済的支援を行うための財源確保及び障害のある子ども誰も能力や可能性を伸ばす教育課程の充実が求められる。  |

### 4. 次年度の展開方針〔部としての判断〕

|                    |   |             |             |     |                          |
|--------------------|---|-------------|-------------|-----|--------------------------|
| 施策の方向性             | 〔複数選択可〕 <input type="checkbox"/> 重点化して推進 <input type="checkbox"/> 内容を見直して推進 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (現状の水準を維持する)  |             |             |     |                          |
| 施策を構成する主要な事務事業の方向性 | (説明)<br>発達障害を含む特別な支援を必要とする子どもの個性や発達に応じた教育課程、教育的支援を図る人的措置及び家庭への経済的支援の充実を図る。  |             |             |     |                          |
|                    |   | H28年度<br>決算 | H29年度<br>予算 | 優先性 | H30に向けた<br>経営資源(事業費)の方向性 |
|                    | 幼稚園運営事業(一部)   | 13,751      | 17,059      | 3   | 現状のまま                    |
|                    | 小学校サポート体制支援事業(一部)   | 12,669      | 14,916      | 3   | 現状のまま                    |
|                    | 中学校サポート体制支援事業(一部)   | 5,463       | 5,948       | 3   | 現状のまま                    |
|                    |   |             |             |     |                          |
|                    |   |             |             |     |                          |
|                    |   |             |             |     |                          |
|                    |   |             |             |     |                          |
|                    |   |             |             |     |                          |
|                    | 【新規】  | —           | —           |     | —                        |
|                    |   | —           | —           |     | —                        |
|                    | 計   | 31,883      | 37,923      |     |                          |
| 内部評価のコメント          | 発達障害を含む特別な支援を必要とする子どもへのニーズに応じた支援が求められるなか、国の配置基準に基づく教職員数だけでは十分な支援が困難な状況にある。学校現場からは、特別支援教育に対する人的措置の要望が増加しており、特別支援教育の推進に向けた通級指導教室及び特別支援教育支援員の充実が必要である。   |             |             |     |                          |
| 外部評価委員のコメント        | 特別な支援を必要とする子どもが増加傾向にあるなかで、子どもや保護者を取り巻く状況や学校へのニーズはますます複雑化・多様化している。通級指導教室や特別支援教育支援員の充実は、子どもだけではなく保護者への支援につながるものであり、関係者や関係機関と十分に連携しながら進めていただきたい。今後も相談・支援体制の一層の充実を努め、障害のある子ども誰も相互に人格と個性を尊重し、人間の多様な在り方を認め合える共生社会の実現に資するインクルーシブ教育の推進に努めていただきたい。 |             |             |     |                          |

## 施策評価シート(対象:H28年度実施施策)

|     |         |       |       |          |       |
|-----|---------|-------|-------|----------|-------|
| 施策名 | 学習体制の充実 |       |       | 総合計画位置づけ | 2-2-1 |
| 部名  | 教育委員会   | 主担当課名 | 生涯教育課 | 担当課名     | 生涯教育課 |

### 1. 施策概要

|             |  |
|-------------|--|
| めざす<br>成果目的 | 学びたい人が学びたい時に学べるよう、様々な学習の機会や情報を提供し、人と人との繋がりを広げるとともに、自己を向上させることで地域・町づくりに繋げる。 |
| 施策概要        | 各種教室・講演会・地区別懇談会等を開催して、様々な学習機会を提供する。また、子どもを対象とする教室を開催する。                    |

### 2. 実施結果

| 指標名説明  | 単位 | 後期基本計画目標<br>H28年度 | 第4次総合計画<br>(前期基本計画)   | 単位 | H29年度   | 前期基本計画目標<br>H33年度 |
|--|----|-------------------|-----------------------|----|---------|-------------------|
|  |    | (目標/計画)           | 指標名説明                 |    | (目標/計画) | (目標/計画)           |
|  |    | (実績)              |                       |    | (実績)    | (実績)              |
| ① 教室の開催数(公民館学習・放課後子ども教室・子ども科学教室等)<br>(説明)<br>年間に開催した教室の数 | 回  | 300               | 公民館学習・放課後子ども教室等の年間開催数 | 回  | 300     | 300               |
|  |    | 368               | 公民館学習・放課後子ども教室等の年間開催数 |    | —       | —                 |
| ② 子ども文化教室開催数<br>(説明)<br>年間の教室開催回数                        | 回  | 59                | 子ども文化教室の年間開催数         | 回  | 59      | 59                |
|  |    | 25                | 子ども文化教室の年間開催数         |    | —       | —                 |
| ③ 子ども文化教室参加者数<br>(説明)<br>年間の参加者数                         | 人  | 1,000             | 子ども文化教室の年間参加者数        | 人  | 1,100   | 1,100             |
|  |    | 598               | 子ども文化教室の年間参加者数        |    | —       | —                 |

#### 施策を構成する主な事務事業の評価結果(評価対象年度H28年度)

| 事務事業名       | 担当課名  | H28年度事業費<br>(決算額) | 必要性の点検 | 目標達成状況<br>の点検  | 実施内容方法<br>の点検    |
|-------------|-------|-------------------|--------|----------------|------------------|
| 公民館学習事業     | 生涯教育課 | 6,405             | B:普通   | B:概ね目標の成果が得られた | B:見直す余地があるが時間が必要 |
| 青少年健全育成推進事業 | 生涯教育課 | 9,157             | B:普通   | B:概ね目標の成果が得られた | B:見直す余地があるが時間が必要 |
| 人権教育指導事業    | 生涯教育課 | 3,906             | B:普通   | B:概ね目標の成果が得られた | B:見直す余地があるが時間が必要 |
|             |       |                   |        |                |                  |
|             |       |                   |        |                |                  |
|             |       |                   |        |                |                  |
|             |       |                   |        |                |                  |
|             |       |                   |        |                |                  |
|             |       |                   |        |                |                  |
|             |       |                   |        |                |                  |
|             |       |                   |        |                |                  |
|             |       |                   |        |                |                  |
| 計           |       | 19,468            |        |                |                  |

### 3. 施策の分析

|                            |  |
|----------------------------|--|
| 達成度<br><br>(目標の達成状況はどうか)   | <input type="radio"/> A 最終目標(H28)達成に向け、計画を大きく上回る成果があがっている<br><input type="radio"/> B 最終目標(H28)達成に向け、順調に成果があがっている<br><input checked="" type="radio"/> C このままでは、最終目標(H28)達成が難しい<br><br>(説明)<br>指標について、子ども文化教室の開催数・参加者数が目標値に達成していない。料理・生け花・陶芸・英語の4つの教室を開講していたが、平成27年度から料理教室が講師の都合により廃止となっている。 |
| 必要性<br><br>(ニーズは今後どう変化するか) | <input type="radio"/> A ニーズ及び解決すべき課題は、増加する方向にある<br><input checked="" type="radio"/> B ニーズ及び解決すべき課題は、現状と変わらない<br><input type="radio"/> C ニーズ及び解決すべき課題は、減少する方向にある<br><br>(説明)<br>様々な公民館学習に参加することで、住民が自分にあった趣味や生きがいを見つけるだけでなく、仲間作り等の人間関係を構築する場としても意義が大きい。                                     |
| 施策を進める上での問題点・課題            | (説明)<br>参加者の固定化・高齢化がみられる。新規の参加者が魅力を感じる教室を展開していくことが課題である。   |

### 4. 次年度の展開方針〔部としての判断〕

|                    |   |         |         |     |                      |
|--------------------|---|---------|---------|-----|----------------------|
| 施策の方向性             | 〔複数選択可〕 <input type="checkbox"/> 重点化して推進 <input checked="" type="checkbox"/> 内容を見直して推進 <input type="checkbox"/> その他 ( )<br>(説明)<br>参加者数の少ない教室等を見直し、新しい内容の教室を展開していく。 |         |         |     |                      |
| 施策を構成する主要な事務事業の方向性 | 事務事業名   | H28年度決算 | H29年度予算 | 優先性 | H30に向けた経営資源(事業費)の方向性 |
|                    | 公民館学習事業   | 6,405   | 7,422   | 3   | 現状のまま                |
|                    | 青少年健全育成推進事業   | 9,157   | 11,268  | 4   | 現状のまま                |
|                    | 人権教育指導事業  | 3,906   | 4,123   | 4   | 現状のまま                |
|                    |   |         |         |     |                      |
|                    |   |         |         |     |                      |
|                    |   |         |         |     |                      |
|                    |   |         |         |     |                      |
|                    |   |         |         |     |                      |
|                    |   |         |         |     |                      |
|                    |   |         |         |     |                      |
|                    | 【新規】  | —       | —       |     | —                    |
|                    |   | —       | —       |     | —                    |
|                    | 計   | 19,468  | 22,813  |     |                      |
| 内部評価のコメント          | 様々な教室や講座を開催しているが、参加希望の多いものと少ないものがあり、見直しを図る必要がある。  |         |         |     |                      |
| 外部評価委員のコメント        | 公民館学習は、生涯学習の中核をなすもので、すべての住民が健康で文化的な生活をしていく上での糧となるものである。教室や講座の内容を吟味し、既に参加されている方だけでなく、新規の参加者を募れるような工夫を早急にしていただきたい。  |         |         |     |                      |

## 施策評価シート(対象:H28年度実施施策)

|     |           |       |       |          |       |
|-----|-----------|-------|-------|----------|-------|
| 施策名 | 生涯学習環境の充実 |       |       | 総合計画位置づけ | 2-2-2 |
| 部名  | 教育委員会     | 主担当課名 | 生涯教育課 | 担当課名     | 生涯教育課 |

### 1. 施策概要

|             |   |
|-------------|---|
| めざす<br>成果目的 | 安全で快適に利用できる施設環境の充実を図ることにより、住民の学習活動が活性化する。   |
| 施策概要        | 田原本青垣生涯学習センターは、生涯学習施設として町民の方々に活用されており、安全・快適に利用できるように、環境整備を行う。また、学校の体育施設を学校教育に支障のない範囲において、地域住民に開放する。 |

### 2. 実施結果

| 指標名<br>説明  | 単位 | 後期基本計画目標<br>H28年度 | 第4次総合計画<br>(前期基本計画)     | 単位 | H29年度           | 前期基本計画目標<br>H33年度 |
|--|----|-------------------|-------------------------|----|-----------------|-------------------|
|  |    | (目標/計画)<br>(実績)   | 指標名説明                   |    | (目標/計画)<br>(実績) | (目標/計画)<br>(実績)   |
| ①<br>公民館の利用件数<br>(説明)<br>年間の公民館の利用件数                   | 回  | 2,400             | 年間の公民館の利用件数             | 件  | 2,400           | 2,400             |
|  |    | 4,255             | 年間の公民館の利用件数             |    | —               | —                 |
| ②<br>学校開放利用件数<br>(説明)<br>休日・夜間に小・中学校を住<br>民に開放している年間件数 | 件  | 3,000             | 小・中学校を住民に開放し<br>ている年間件数 | 件  | 3,000           | 3,000             |
|  |    | 3,290             | 小・中学校を住民に開放し<br>ている年間件数 |    | —               | —                 |
| ③<br>(説明)  |    |                   |                         |    | —               | —                 |
|  |    |                   |                         |    |                 |                   |

#### 施策を構成する主な事務事業の評価結果(評価対象年度H28年度)

| 事務事業名        | 担当課名  | H28年度事業費<br>(決算額) | 必要性の点検   | 目標達成状況<br>の点検      | 実施内容方法<br>の点検        |
|--------------|-------|-------------------|----------|--------------------|----------------------|
| 生涯学習センター管理事業 | 生涯教育課 | 100,472           | A:高い(義務) | B:概ね目標の成<br>果が得られた | B:見直す余地がある<br>が時間が必要 |
|              |       |                   |          |                    |                      |
|              |       |                   |          |                    |                      |
|              |       |                   |          |                    |                      |
|              |       |                   |          |                    |                      |
|              |       |                   |          |                    |                      |
|              |       |                   |          |                    |                      |
|              |       |                   |          |                    |                      |
|              |       |                   |          |                    |                      |
|              |       |                   |          |                    |                      |
|              |       |                   |          |                    |                      |
| 計            |       | 100,472           |          |                    |                      |



### 施策評価シート(対象:H28年度実施施策)

|     |          |       |     |          |       |
|-----|----------|-------|-----|----------|-------|
| 施策名 | 図書館事業の充実 |       |     | 総合計画位置づけ | 2-2-3 |
| 部名  | 教育委員会    | 主担当課名 | 図書館 | 担当課名     | -     |

#### 1. 施策概要

|             |   |
|-------------|---|
| めざす<br>成果目的 | 町民が読書の楽しみを知り、趣味や生きがいを持って豊かな生活が送れるように資料を提供し、自発的な学習の支援を行うと共に、地域の情報拠点としての図書館サービスの充実を図る。                            |
| 施策概要        | 郷土資料を含む多種多様な分野の資料を収集し、蔵書の充実を図る。学校等と連携を図り、子どもの読書活動を推進する。各種講演会や広報活動を行い、利用の促進を図る。多様な相談・調査に対応するため、資料に精通した職員の育成に努める。 |

#### 2. 実施結果

| 指標名説明 |                                | 単位 | 後期基本計画目標<br>H28年度 | 第4次総合計画<br>(前期基本計画)          | 単位 | H29年度           | 前期基本計画目標<br>H33年度 |
|-------|--------------------------------|----|-------------------|------------------------------|----|-----------------|-------------------|
|       |                                |    | (目標/計画)<br>(実績)   | 指標名説明                        |    | (目標/計画)<br>(実績) | (目標/計画)<br>(実績)   |
| ①     | 蔵書冊数                           | 冊  | 198,972           | 蔵書冊数                         | 冊  | 201,000         | 205,000           |
|       | (説明)<br>年度末の蔵書冊数               |    | 203,891           | 年度末の蔵書冊数                     |    | —               | —                 |
| ②     | 貸出冊数                           | 冊  | 582,800           | 児童書の貸出冊数                     | 冊  | 154,000         | 156,400           |
|       | (説明)<br>年間の個人・団体・相互貸借<br>貸出し冊数 |    | 456,252           | 年間の個人・団体・相互貸借<br>された児童書の貸出冊数 |    | —               | —                 |
| ③     | 登録率                            | %  | 55                | 町内実質登録者数                     | 人  | 6,100           | 6,100             |
|       | (説明)<br>町民の図書館利用カード登録<br>率     |    | 62                | 1年間で実際に貸出された<br>町内利用者の数      |    | —               | —                 |

#### 施策を構成する主な事務事業の評価結果(評価対象年度H28年度)

| 事務事業名       | 担当課名 | H28年度事業費<br>(決算額) | 必要性の点検   | 目標達成状況<br>の点検  | 実施内容方法<br>の点検    |
|-------------|------|-------------------|----------|----------------|------------------|
| 図書館収集提供事業   | 図書館  | 19,754            | A:高い(義務) | B:概ね目標の成果が得られた | B:見直す余地があるが時間が必要 |
| 子ども読書活動推進事業 | 図書館  | 54                | B:普通     | B:概ね目標の成果が得られた | B:見直す余地があるが時間が必要 |
| 図書館利用促進事業   | 図書館  | 0                 | B:普通     | B:概ね目標の成果が得られた | B:見直す余地があるが時間が必要 |
| 図書館運営管理事業   | 図書館  | 7,940             | B:普通     | B:概ね目標の成果が得られた | B:見直す余地があるが時間が必要 |
|             |      |                   |          |                |                  |
|             |      |                   |          |                |                  |
|             |      |                   |          |                |                  |
|             |      |                   |          |                |                  |
|             |      |                   |          |                |                  |
|             |      |                   |          |                |                  |
|             |      |                   |          |                |                  |
|             |      |                   |          |                |                  |
|             |      |                   |          |                |                  |
| 計           |      | 27,748            |          |                |                  |



### 3. 施策の分析

|                                   |  |
|-----------------------------------|--|
| <p>達成度</p> <p>(目標の達成状況はどうか)</p>   | <p><input type="radio"/> A 最終目標(H28)達成に向け、計画を大きく上回る成果があがっている</p> <p><input checked="" type="radio"/> B 最終目標(H28)達成に向け、順調に成果があがっている</p> <p><input type="radio"/> C このままでは、最終目標(H28)達成が難しい</p> <p>(説明)</p> <p>平成27年度と比較すると減少率は下がってきているものの、最終目標値達成には程遠い。一方で蔵書冊数及び登録率は目標値を突破し増加し続けている。数値化はできないが、平成28年度は、学校支援を行うため、田原本小学校へ職員の派遣を始めた。学校や子供たちには好評となっている。</p>                        |
| <p>必要性</p> <p>(ニーズは今後どう変化するか)</p> | <p><input type="radio"/> A ニーズ及び解決すべき課題は、増加する方向にある</p> <p><input checked="" type="radio"/> B ニーズ及び解決すべき課題は、現状と変わらない</p> <p><input type="radio"/> C ニーズ及び解決すべき課題は、減少する方向にある</p> <p>(説明)</p> <p>漫然と散らばっているネット世界の情報より、テーマごとに集約されている紙媒体の情報のほうが理解しやすことがあるため、様々な分野において、資料の収集を行っていく必要があると考えられる。端末を利用できない人たち(高齢者や子ども)とできる人の間に格差が生まれないように、平等に情報を提供する場としての役割を図書館は果たさなければならないと思われる。</p> |
| <p>施策を進める上での問題点・課題</p>            | <p>(説明)</p> <p>PCやスマホ・タブレットといった情報端末の影響による利用意識の減少は免れない。そのため、次のシステム変更時に、図書館へ来館したくなるような情報発信ができるようホームページ等の工夫が必要だと思われる。また、学校図書館の重要性が増しているため、学校や教育委員会と連携しつつ、図書館のノウハウを使った専門的な支援を行っていかなければならない。</p>  |

### 4. 次年度の展開方針〔部としての判断〕

| <p>施策の方向性</p>             | <p>〔複数選択可〕 <input checked="" type="checkbox"/> 重点化して推進 <input checked="" type="checkbox"/> 内容を見直して推進 <input type="checkbox"/> その他 ( )</p> <p>(説明)</p> <p>次年度のシステム更新を円滑に行い、ホームページの利便性を上げる。</p> <p>モデル事業として行っている学校図書館支援について、現在は整理・整備のみだが、別の方法で支援できるかどうか調査を行い、一層の子どもの読書推進を図る。</p> <p>書庫移動や廃棄を行い、本棚からあふれる本をなくし、見やすい本棚になるよう作業をおこなうことで、利用を推進していく。</p>   |         |         |                      |     |                      |           |        |        |   |       |             |    |     |   |    |           |   |   |   |    |           |       |       |   |       |      |   |   |  |   |   |        |        |  |  |  |
|---------------------------|---|---------|---------|----------------------|-----|----------------------|-----------|--------|--------|---|-------|-------------|----|-----|---|----|-----------|---|---|---|----|-----------|-------|-------|---|-------|------|---|---|--|---|---|--------|--------|--|--|--|
| <p>施策を構成する主要な事務事業の方向性</p> | <table border="1"> <thead> <tr> <th>事務事業名</th> <th>H28年度決算</th> <th>H29年度予算</th> <th>優先性</th> <th>H30に向けた経営資源(事業費)の方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>図書館収集提供事業</td> <td>19,754</td> <td>20,100</td> <td>3</td> <td>現状のまま</td> </tr> <tr> <td>子ども読書活動推進事業</td> <td>54</td> <td>469</td> <td>4</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>図書館利用促進事業</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>5</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>図書館運営管理事業</td> <td>7,940</td> <td>9,266</td> <td>3</td> <td>現状のまま</td> </tr> <tr> <td>【新規】</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>27,748</td> <td>29,835</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> | 事務事業名   | H28年度決算 | H29年度予算              | 優先性 | H30に向けた経営資源(事業費)の方向性 | 図書館収集提供事業 | 19,754 | 20,100 | 3 | 現状のまま | 子ども読書活動推進事業 | 54 | 469 | 4 | 拡大 | 図書館利用促進事業 | 0 | 0 | 5 | 拡大 | 図書館運営管理事業 | 7,940 | 9,266 | 3 | 現状のまま | 【新規】 | — | — |  | — | 計 | 27,748 | 29,835 |  |  |  |
| 事務事業名                     | H28年度決算   | H29年度予算 | 優先性     | H30に向けた経営資源(事業費)の方向性 |     |                      |           |        |        |   |       |             |    |     |   |    |           |   |   |   |    |           |       |       |   |       |      |   |   |  |   |   |        |        |  |  |  |
| 図書館収集提供事業                 | 19,754  | 20,100  | 3       | 現状のまま                |     |                      |           |        |        |   |       |             |    |     |   |    |           |   |   |   |    |           |       |       |   |       |      |   |   |  |   |   |        |        |  |  |  |
| 子ども読書活動推進事業               | 54  | 469     | 4       | 拡大                   |     |                      |           |        |        |   |       |             |    |     |   |    |           |   |   |   |    |           |       |       |   |       |      |   |   |  |   |   |        |        |  |  |  |
| 図書館利用促進事業                 | 0   | 0       | 5       | 拡大                   |     |                      |           |        |        |   |       |             |    |     |   |    |           |   |   |   |    |           |       |       |   |       |      |   |   |  |   |   |        |        |  |  |  |
| 図書館運営管理事業                 | 7,940   | 9,266   | 3       | 現状のまま                |     |                      |           |        |        |   |       |             |    |     |   |    |           |   |   |   |    |           |       |       |   |       |      |   |   |  |   |   |        |        |  |  |  |
| 【新規】                      | —   | —       |         | —                    |     |                      |           |        |        |   |       |             |    |     |   |    |           |   |   |   |    |           |       |       |   |       |      |   |   |  |   |   |        |        |  |  |  |
| 計                         | 27,748  | 29,835  |         |                      |     |                      |           |        |        |   |       |             |    |     |   |    |           |   |   |   |    |           |       |       |   |       |      |   |   |  |   |   |        |        |  |  |  |
| <p>内部評価のコメント</p>          | <p>全国的に図書館の利用が減少しているなか、当館も例外ではなく、利用の促進を考えていかななければならない。そのためには古い本の廃棄や書架の整理を行い、見やすい本棚での資料の提供及び、図書館の利用が少ない世代の利用拡大も考えていく必要がある。そのほか、子ども読書活動推進事業として、学校や子どもたちには好評な学校図書館への支援の拡大やホームページ等での情報発信を工夫していく必要がある。</p>   |         |         |                      |     |                      |           |        |        |   |       |             |    |     |   |    |           |   |   |   |    |           |       |       |   |       |      |   |   |  |   |   |        |        |  |  |  |
| <p>外部評価委員のコメント</p>        | <p>図書館の貸出が減少している事例は全国的に起こっている。貸出に特化せず、学校等への支援や利用者へのサービスの向上により図書館の評価を上げていくよう努めてほしい。図書館の評価が高まれば、その結果として貸出が上がっていくと思われる。</p>  |         |         |                      |     |                      |           |        |        |   |       |             |    |     |   |    |           |   |   |   |    |           |       |       |   |       |      |   |   |  |   |   |        |        |  |  |  |

**施策評価シート(対象:H28年度実施施策)**

|     |         |       |       |          |       |
|-----|---------|-------|-------|----------|-------|
| 施策名 | 文化活動の促進 |       |       | 総合計画位置づけ | 2-2-4 |
| 部名  | 教育委員会   | 主担当課名 | 生涯教育課 | 担当課名     | 生涯教育課 |

**1. 施策概要**

|         |  |
|---------|--|
| めざす成果目的 | 弥生の里ホールの利用促進を図り、住民が多様な文化・芸術に触れられる機会を提供する。                                      |
| 施策概要    | 弥生の里ホールでは、質の高いイベントを開催する。また、文化団体や社会教育関係団体の文化に関わる活動を支援し、日頃の文化活動の発表の場として文化祭を開催する。 |

**2. 実施結果**

| 指標名説明         | 単位 | 後期基本計画目標<br>H28年度 | 第4次総合計画<br>(前期基本計画) | 単位 | H29年度           | 前期基本計画目標<br>H33年度 |
|---------------|----|-------------------|---------------------|----|-----------------|-------------------|
|               |    | (目標/計画)<br>(実績)   | 指標名説明               |    | (目標/計画)<br>(実績) | (目標/計画)<br>(実績)   |
| ① 弥生の里ホール利用件数 | 件  | 240               | 弥生の里ホール年間利用件数       | 件  | 240             | 240               |
| (説明) 年間の利用件数  |    | 389               | 弥生の里ホール年間利用件数       |    | —               | —                 |
| ② (説明)        |    |                   |                     |    | —               | —                 |
| ③ (説明)        |    |                   |                     |    | —               | —                 |

**施策を構成する主な事務事業の評価結果(評価対象年度H28年度)**

| 事務事業名       | 担当課名  | H28年度事業費<br>(決算額) | 必要性の点検 | 目標達成状況<br>の点検  | 実施内容方法<br>の点検    |
|-------------|-------|-------------------|--------|----------------|------------------|
| 文化活動推進事業    | 生涯教育課 | 5,157             | B:普通   | B:概ね目標の成果が得られた | B:見直す余地があるが時間が必要 |
| 弥生の里ホール運営事業 | 生涯教育課 | 2,393             | B:普通   | B:概ね目標の成果が得られた | B:見直す余地があるが時間が必要 |
|             |       |                   |        |                |                  |
|             |       |                   |        |                |                  |
|             |       |                   |        |                |                  |
|             |       |                   |        |                |                  |
|             |       |                   |        |                |                  |
|             |       |                   |        |                |                  |
|             |       |                   |        |                |                  |
|             |       |                   |        |                |                  |
|             |       |                   |        |                |                  |
| 計           |       | 7,550             |        |                |                  |



### 施策評価シート(対象:H28年度実施施策)

|     |               |          |       |
|-----|---------------|----------|-------|
| 施策名 | スポーツに親しむ環境の整備 | 総合計画位置づけ | 2-3-1 |
| 部名  | 教育委員会         | 主担当課名    | 生涯教育課 |
|     |               | 担当課名     | 生涯教育課 |

#### 1. 施策概要

|         |   |
|---------|---|
| めざす成果目的 | 体育施設の維持管理に努め、住民が身近な地域で安全にスポーツが行えるようにする。       |
| 施策概要    | 住民のスポーツ活動の拠点として、各体育館・健民運動場及びテニスコート等の環境の整備を行う。 |

#### 2. 実施結果

| 指標名<br>説明                                     | 単位 | 後期基本計画目標<br>H28年度 | 第4次総合計画<br>(前期基本計画)      | 単位 | H29年度           | 前期基本計画目標<br>H33年度 |
|---|----|-------------------|--------------------------|----|-----------------|-------------------|
|   |    | (目標/計画)<br>(実績)   | 指標名説明                    |    | (目標/計画)<br>(実績) | (目標/計画)<br>(実績)   |
| ① 体育館利用件数<br>(説明)<br>中央体育館、やすらぎ体育館<br>の年間利用件数 | 件  | 2,500             | 中央体育館、やすらぎ体育館<br>の年間利用件数 | 件  | 2,500           | 2,500             |
|   |    | 2,775             | 中央体育館、やすらぎ体育館<br>の年間利用件数 |    | —               | —                 |
| ② テニスコート利用件数<br>(説明)<br>テニスコートの年間利用件数         | 件  | 1,600             | テニスコートの年間利用件<br>数        | 件  | 1,600           | 1,600             |
|   |    | 1,658             | テニスコートの年間利用件<br>数        |    | —               | —                 |
| ③ 健民運動場利用件数<br>(説明)<br>健民運動場の年間利用件数           | 件  | 250               | 健民運動場の年間利用件<br>数         | 件  | 250             | 250               |
|   |    | 446               | 健民運動場の年間利用件<br>数         |    | —               | —                 |

#### 施策を構成する主な事務事業の評価結果(評価対象年度H28年度)

| 事務事業名    | 担当課名  | H28年度事業費<br>(決算額) | 必要性の点検   | 目標達成状況<br>の点検      | 実施内容方法<br>の点検        |
|----------|-------|-------------------|----------|--------------------|----------------------|
| 体育施設管理事業 | 生涯教育課 | 22,951            | A:高い(義務) | B:概ね目標の成<br>果が得られた | B:見直す余地がある<br>が時間が必要 |
|          |       |                   |          |                    |                      |
|          |       |                   |          |                    |                      |
|          |       |                   |          |                    |                      |
|          |       |                   |          |                    |                      |
|          |       |                   |          |                    |                      |
|          |       |                   |          |                    |                      |
|          |       |                   |          |                    |                      |
|          |       |                   |          |                    |                      |
|          |       |                   |          |                    |                      |
|          |       |                   |          |                    |                      |
|          |       |                   |          |                    |                      |
|          |       |                   |          |                    |                      |
| 計        |       | 22,951            |          |                    |                      |



### 施策評価シート(対象:H28年度実施施策)

|     |                       |          |       |
|-----|-----------------------|----------|-------|
| 施策名 | スポーツ・レクリエーション活動の普及・啓発 | 総合計画位置づけ | 2-3-2 |
| 部名  | 教育委員会                 | 主担当課名    | 生涯教育課 |
|     |                       | 担当課名     | 生涯教育課 |

#### 1. 施策概要

|         |  |
|---------|--|
| めざす成果目的 | 子どもから高齢者まで幅広い年齢層の住民が、多種多様なスポーツに親しめるよう、関係機関と連携し、気軽にスポーツ・レクリエーション活動に参加できるようにする。                |
| 施策概要    | 卓球やバドミントン等のスポーツ教室の開催や春・秋の総合競技大会、町民マラソン・駅伝大会を開催する。また、親子バレーボール大会や歩こう会を開催し、体育協会、スポーツ少年団への助成を行う。 |

#### 2. 実施結果

| 指標名説明   | 単位 | 後期基本計画目標<br>H28年度 | 第4次総合計画<br>(前期基本計画)   | 単位 | H29年度           | 前期基本計画目標<br>H33年度 |
|---|----|-------------------|-----------------------|----|-----------------|-------------------|
|   |    | (目標/計画)<br>(実績)   | 指標名説明                 |    | (目標/計画)<br>(実績) | (目標/計画)<br>(実績)   |
| ① スポーツ教室開催数<br>(説明)<br>テニス・ソフトテニス・ジュニア<br>サッカー・バドミントン・卓球等 | 回  | 250               | テニス・ジュニアサッカー等の年間開催教室数 | 回  | 250             | 250               |
|   |    | 190               | テニス・ジュニアサッカー等の年間開催教室数 |    | —               | —                 |
| ② 健康スポーツの集い開催数<br>(説明)<br>誰でもが参加できる健康ス<br>ポーツの集いの年間開催回数   | 回  | 2                 | 健康スポーツの集いの年間開催回数      | 回  | 2               | 2                 |
|   |    | 2                 | 健康スポーツの集いの年間開催回数      |    | —               | —                 |
| ③ 健康スポーツの集い参加者数<br>(説明)<br>健康スポーツの集いの参加者<br>合計人数          | 人  | 60                | 健康スポーツの集いの参加者数        | 人  | 60              | 60                |
|   |    | 67                | 健康スポーツの集いの参加者数        |    | —               | —                 |

#### 施策を構成する主な事務事業の評価結果(評価対象年度H28年度)

| 事務事業名         | 担当課名  | H28年度事業費<br>(決算額) | 必要性の点検 | 目標達成状況<br>の点検  | 実施内容方法<br>の点検    |
|---------------|-------|-------------------|--------|----------------|------------------|
| 社会体育振興事業      | 生涯教育課 | 5,139             | B:普通   | B:概ね目標の成果が得られた | B:見直す余地があるが時間が必要 |
| スポーツ教室開催事業    | 生涯教育課 | 1,286             | B:普通   | B:概ね目標の成果が得られた | B:見直す余地があるが時間が必要 |
| 春・秋総合競技大会開催事業 | 生涯教育課 | 2,236             | B:普通   | B:概ね目標の成果が得られた | B:見直す余地があるが時間が必要 |
| マラソン・駅伝大会開催事業 | 生涯教育課 | 1,044             | B:普通   | B:概ね目標の成果が得られた | B:見直す余地があるが時間が必要 |
|               |       |                   |        |                |                  |
|               |       |                   |        |                |                  |
|               |       |                   |        |                |                  |
|               |       |                   |        |                |                  |
|               |       |                   |        |                |                  |
|               |       |                   |        |                |                  |
|               |       |                   |        |                |                  |
| 計             |       | 9,705             |        |                |                  |

### 3. 施策の分析

|                            |  |
|----------------------------|--|
| 達成度<br><br>(目標の達成状況はどうか)   | <input type="radio"/> A 最終目標(H28)達成に向け、計画を大きく上回る成果があがっている<br><input type="radio"/> B 最終目標(H28)達成に向け、順調に成果があがっている<br><input checked="" type="radio"/> C このままでは、最終目標(H28)達成が難しい<br><br>(説明)<br>スポーツ教室の開催数については、平成27年度実績と同じく 190教室であり、目標値に至っていない。 |
| 必要性<br><br>(ニーズは今後どう変化するか) | <input type="radio"/> A ニーズ及び解決すべき課題は、増加する方向にある<br><input checked="" type="radio"/> B ニーズ及び解決すべき課題は、現状と変わらない<br><input type="radio"/> C ニーズ及び解決すべき課題は、減少する方向にある<br><br>(説明)<br>住民の健康志向は高く、スポーツを通じた健康増進を図る必要がある。                                |
| 施策を進める上での問題点・課題            | (説明)<br>総合型地域スポーツクラブ「青垣スマイルクラブ」と競合しないようにスポーツ教室を展開する。   |

### 4. 次年度の展開方針〔部としての判断〕

|                    |  |         |         |      |                      |
|--------------------|--|---------|---------|------|----------------------|
| 施策の方向性             | 〔複数選択可〕 <input type="checkbox"/> 重点化して推進 <input type="checkbox"/> 内容を見直して推進 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (現状の水準を維持する) |         |         |      |                      |
|                    | (説明)<br>スポーツの技術的な向上や健康増進だけでなく、コミュニケーションの場としての機能も果たしている。できるだけ多くの参加者を募りながら、事業を継続していきたい。  |         |         |      |                      |
| 施策を構成する主要な事務事業の方向性 | 事務事業名  | H28年度決算 | H29年度予算 | 優先性  | H30に向けた経営資源(事業費)の方向性 |
|                    | 社会体育振興事業   | 5,139   | 15,479  | 3 普通 | 現状のまま                |
|                    | スポーツ教室開催事業   | 1,286   | 1,342   | 3 普通 | 現状のまま                |
|                    | 春・秋総合競技大会開催事業  | 2,236   | 2,372   | 3 普通 | 現状のまま                |
|                    | マラソン・駅伝大会開催事業  | 1,044   | 1,148   | 3 普通 | 現状のまま                |
|                    |  |         |         |      |                      |
|                    |  |         |         |      |                      |
|                    |  |         |         |      |                      |
|                    |  |         |         |      |                      |
|                    |  |         |         |      |                      |
|                    |  |         |         |      |                      |
|                    |  |         |         |      |                      |
|                    |  |         |         |      |                      |
|                    |  |         |         |      |                      |
|                    | 【新規】   | —       | —       |      | —                    |
|                    |  | —       | —       |      | —                    |
|                    | 計  | 9,705   | 20,341  |      |                      |
| 内部評価のコメント          | 住民が年齢や体力に応じたスポーツを継続していけるよう、各種のスポーツ教室や歩こう会等のイベントを開催していく。競技会等の開催により、参加者は日頃の練習の成果を確認し、技術の向上を図ることができる。                               |         |         |      |                      |
| 外部評価委員のコメント        | 体力向上や健康の増進等、健康志向が益々高まっています。誰もが気軽に参加できるスポーツ教室や競技会を開催してください。   |         |         |      |                      |

**施策評価シート(対象:H28年度実施施策)**

|     |         |       |          |       |   |
|-----|---------|-------|----------|-------|---|
| 施策名 | 文化財保護事業 |       | 総合計画位置づけ | 2-4-1 |   |
| 部名  | 教育委員会   | 主担当課名 | 文化財保存課   | 担当課名  | — |

**1. 施策概要**

|         |   |
|---------|---|
| めざす成果目的 | 文化財保護の精神と認識を深め、国・県・町指定の有形文化財及び史跡を後世まで貴重な財産として残す。                |
| 施策概要    | 唐古・鍵遺跡と黒田大塚古墳内の公有地の管理及び史跡の現状変更等、進達業務。その他国・県・町指定文化財所有者に防犯、防災の指導。 |

**2. 実施結果**

| 指標名説明  | 単位  | 後期基本計画目標<br>H28年度 | 第4次総合計画<br>(前期基本計画) | 単位 | H29年度           | 前期基本計画目標<br>H33年度 |
|--|-----|-------------------|---------------------|----|-----------------|-------------------|
|  |     | (目標/計画)<br>(実績)   | 指標名説明               |    | (目標/計画)<br>(実績) | (目標/計画)<br>(実績)   |
| ① 指定文化財等の見回り・点検回数(回)<br>指定文化財等が適切な状態であるかの見回り年間回数 | 回/年 | 48                | 唐古・鍵遺跡史跡公園年間来園者数    | 人  | —               | 40,000            |
|  |     | 48                | 唐古・鍵遺跡史跡公園年間来園者数    |    | —               | —                 |
| ② 町文化財指定件数(累計)<br>町が指定する文化財累計件数                  | 件/年 | 8                 | 町文化財指定件数(累計)        | 件  | 8               | 10                |
|  |     | 7                 | 町文化財指定件数(累計)        |    | —               | —                 |
| ③  |     |                   |                     |    | —               | —                 |
|  |     |                   |                     |    |                 |                   |

**施策を構成する主な事務事業の評価結果(評価対象年度H28年度)**

| 事務事業名   | 担当課名   | H28年度事業費<br>(決算額) | 必要性の点検   | 目標達成状況<br>の点検  | 実施内容方法<br>の点検    |
|---------|--------|-------------------|----------|----------------|------------------|
| 文化財保護事業 | 文化財保存課 | 16,129            | A:高い(義務) | B:概ね目標の成果が得られた | B:見直す余地があるが時間が必要 |
|         |        |                   |          |                |                  |
|         |        |                   |          |                |                  |
|         |        |                   |          |                |                  |
|         |        |                   |          |                |                  |
|         |        |                   |          |                |                  |
|         |        |                   |          |                |                  |
|         |        |                   |          |                |                  |
|         |        |                   |          |                |                  |
|         |        |                   |          |                |                  |
|         |        |                   |          |                |                  |
|         |        |                   |          |                |                  |
| 計       |        | 16,129            |          |                |                  |



### 3. 施策の分析

|                            |  |
|----------------------------|--|
| 達成度<br><br>(目標の達成状況はどうか)   | <input type="radio"/> A 最終目標(H28)達成に向け、計画を大きく上回る成果があがっている<br><input checked="" type="radio"/> B 最終目標(H28)達成に向け、順調に成果があがっている<br><input type="radio"/> C このままでは、最終目標(H28)達成が難しい<br>指定文化財について、消防署の査察などの際、各所有者などに対し防犯・防災の指導を行った。 |
| 必要性<br><br>(ニーズは今後どう変化するか) | <input checked="" type="radio"/> A ニーズ及び解決すべき課題は、増加する方向にある<br><input type="radio"/> B ニーズ及び解決すべき課題は、現状と変わらない<br><input type="radio"/> C ニーズ及び解決すべき課題は、減少する方向にある<br>後世に本町の財産を継承していくため、文化財の維持管理には注意を払っていく必要がある。                |
| 施策を進める上での問題点・課題            | 指定文化財の所有者等が、常駐されている場合は特に問題ないが、自治会での管理のように、所有者などが変更されていく場合は、文化財の防犯・防災の意識を認識していただかなければならない。唐古・鍵遺跡については、史跡公園整備工事等において、見学者が安全に訪れることができるよう配慮しなければならない。  |

### 4. 次年度の展開方針〔部としての判断〕

|                    |   |         |         |     |                      |
|--------------------|---|---------|---------|-----|----------------------|
| 施策の方向性             | 〔複数選択可〕 <input checked="" type="checkbox"/> 重点化して推進 <input type="checkbox"/> 内容を見直して推進 <input type="checkbox"/> その他 ( )<br>文化財を大切に守り、後世に残していくために所有者・管理者や住民とともに防犯・防災の意識を高めていく。 |         |         |     |                      |
| 施策を構成する主要な事務事業の方向性 | 事務事業名   | H28年度決算 | H29年度予算 | 優先性 | H30に向けた経営資源(事業費)の方向性 |
|                    | 文化財保護事業   | 16,129  | 22,963  | 4   | 拡大                   |
|                    |   |         |         |     |                      |
|                    |   |         |         |     |                      |
|                    |   |         |         |     |                      |
|                    |   |         |         |     |                      |
|                    |   |         |         |     |                      |
|                    |   |         |         |     |                      |
|                    | 【新規】  | —       | —       |     | —                    |
|                    |   | —       | —       |     | —                    |
|                    | 計   | 16,129  | 22,963  |     |                      |
| 内部評価のコメント          | 町の貴重な文化的遺産を後世に伝えるため、町として文化財指定できる物件について調査を進めていく。引き続き防火・防災の啓発活動を推進する。   |         |         |     |                      |
| 外部評価委員のコメント        | 遺跡や寺社等、管理が広域にわたり大変ではあるが、町の財産をより良い状態で将来に残せるよう、文化財指定ができる物件の調査を進め、防火・防災等の保護に努めていただきたい。   |         |         |     |                      |

### 施策評価シート(対象:H28年度実施施策)

|     |                   |          |        |
|-----|-------------------|----------|--------|
| 施策名 | 唐古・鍵考古学ミュージアム運営事業 | 総合計画位置づけ | 2-4-2  |
| 部名  | 教育委員会             | 主担当課名    | 文化財保存課 |
|     |                   | 担当課名     | —      |

#### 1. 施策概要

|         |  |
|---------|--|
| めざす成果目的 | ミュージアムの来館者が快適に観覧でき、満足していただけるようにする。また、文化財に対する理解・愛着を深め、学習意欲・愛護精神を育成する。   |
| 施策概要    | ミュージアムの適切な管理や受付業務を行う。イベントや企画展、講座等を開催し、情報発信を行う。また、小学校の総合的な学習など学校の支援をする。 |

#### 2. 実施結果

| 指標名説明   | 単位  | 後期基本計画目標<br>H28年度 | 第4次総合計画<br>(前期基本計画)         | 単位 | H29年度   | 前期基本計画目標<br>H33年度 |
|---|-----|-------------------|-----------------------------|----|---------|-------------------|
|   |     | (目標/計画)           | 指標名説明                       |    | (目標/計画) | (目標/計画)           |
|   |     | (実績)              |                             |    | (実績)    | (実績)              |
| ① 唐古・鍵考古学ミュージアム入館者数(人)<br>常設展・企画展の年間入館者数              | 人/年 | 3,700             | 唐古・鍵考古学ミュージアムの年間来館者数        | 人  | 4,000   | 12,000            |
|   |     | 8,141             | 唐古・鍵考古学ミュージアムの年間来館者数        |    | —       | —                 |
| ② 総合的な学習 項目別実施回数(回)<br>町内小学校6年生を対象とした総合的な学習授業項目数の年間合計 | 回/年 | 20                | 唐古・鍵遺跡に対する理解が深まったと答えた小学生の割合 | %  | 70      | 75                |
|   |     | 29                | 唐古・鍵遺跡に対する理解が深まったと答えた小学生の割合 |    | —       | —                 |
| ③ 唐古・鍵考古学ミュージアムのホームページアクセス件数(件)<br>HP年間アクセス件数         | 件/年 | 12,000            | 唐古・鍵考古学ミュージアムのウェブサイト年間アクセス数 | 件  | 8,000   | 17,000            |
|   |     | 15,823            | 唐古・鍵考古学ミュージアムのウェブサイト年間アクセス数 |    | —       | —                 |

#### 施策を構成する主な事務事業の評価結果(評価対象年度H28年度)

| 事務事業名             | 担当課名   | H28年度事業費<br>(決算額) | 必要性の点検   | 目標達成状況<br>の点検  | 実施内容方法<br>の点検    |
|-------------------|--------|-------------------|----------|----------------|------------------|
| 唐古・鍵考古学ミュージアム運営事業 | 文化財保存課 | 5,415             | A:高い(義務) | B:概ね目標の成果が得られた | B:見直す余地があるが時間が必要 |
|                   |        |                   |          |                |                  |
|                   |        |                   |          |                |                  |
|                   |        |                   |          |                |                  |
|                   |        |                   |          |                |                  |
|                   |        |                   |          |                |                  |
|                   |        |                   |          |                |                  |
|                   |        |                   |          |                |                  |
|                   |        |                   |          |                |                  |
|                   |        |                   |          |                |                  |
|                   |        |                   |          |                |                  |
|                   |        |                   |          |                |                  |
|                   |        |                   |          |                |                  |
|                   |        |                   |          |                |                  |
| 計                 |        | 5,415             |          |                |                  |

